

校長 2学期始業式 あいさつ

おはようございます。

さあ、令和5年度2学期が始まります。この夏休みで、みなさん、大きく成長しましたか。1学期の終業式で、3つのことを意識して取り組んでほしいと話しましたが、覚えていますか。

1つ目は、いろいろなことに、自分で目標を決めて、「**チャレンジ**」することでした。夏休みの目標は達成できたでしょうか。

2つ目は、「**当たり前のことを当たり前にする**」ことでした。生活リズムを崩さず過ごせたでしょうか。2学期も「何でもないような当たり前のことを徹底的に行う」ようにしていきましょう。

そして、3つ目は、「**考えること**」でした。いろいろな経験を通していろいろ考えることはできたでしょうか。

校長先生は、8月6日にあった平和記念式典で、広島市の小学生のこども代表が発表した「平和への誓い」からいろいろ考えさせられました。

「みなさんにとって『平和』とは何ですか」の訴えから始まり、その中の言葉が心に残ったのです。

私たちにもできることがあります。

自分の思いを伝える前に、相手の気持ちを考えること。

友だちのよいところを見つけること。

みんなの笑顔のために自分の力を使うこと。

これは、広小学校のみなさん全員が楽しく学校生活を送るためにも、大切にしていかなければならないことではないでしょうか。

それでは、2学期も引き続き、2つのことを意識していきましょう。

「みんなでチャレンジすること」

「当たり前のことを当たり前にすること」

2学期には、全学年バスに乗って行く社会見学や、6年生の修学旅行、5年生の野外活動、広小学校150周年記念式典や学習発表会と大きな行事、楽しい行事があります。

みんなでパワーアップしていきましょう。

呉市立広小学校
校長 後東貴之